

石浦交番の
佐々木さん

命を守る訓練

～もしもバスに取り残されたら～



令和4年10月21日(金)

今年9月、静岡県で保育園バスの車内に子どもが取り残されるとい
う大変悲しい事故が起きてしまいました。
龍華保育園ではそのような事故が絶対に起こらないように職員が何
重にも確認をしています。しかし万が一取り残されたときに子ども
たちがどのように行動したらよいか、石浦交番のおまわりさんにも
来てもらい、練習をしました。

おまわりさんが
話を聞かせて
くれました

1. 自分の降りる番になったら
自分でも準備をする。
 2. 万が一残されてしまったとき
は、今日の訓練を思い出し、
落ち着いて行動しよう
- おまわりさんから「2つのこと
を覚えていてください。」
と子どもたちに教えてもらい
ました。

バスに残ってしまったときは、
運動会で使う電子ホイッスルを
鳴らして自分の存在を外に知ら
せます。

皆を代表して、通園バスを
利用している8名がバスに
乗ってホイッスルを鳴らし
てみました。
離れていてもちゃんと聞こ
えました。

ここに
置いてあります

さくら・ちゅうりっぷ・すみれ・きくの順
にバスに乗り、ホイッスルの置き場所を確
認します。
とても大きな音が出るので、
緊急の時以外はホイッスルを鳴らさない
と約束しました。

バイバイ～！
また来てね♪

おまわりさんにお礼を言い、
ハイタッチでお別れをしました。
これからもよろしくお願いします！

ピン！
ピン！！